

令和元年度 施策評価シート（平成30年度実績評価）

政策 05 活力にあふれるまち
施策 03 集客資源の創出と充実
主管課： 経済課
関係課： 生涯学習課

1 施策の目的

対象（誰、何を対象としているか） 市民、市外の方	意図（どのような状態にしたいのか） 市内の地域資源やイベントの活用により、賑わいのあるまちをつくり ます。
-----------------------------	---

2 施策の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

集客数（年間） （アサヒビール茨城工場・明治なるほどファクトリー守谷見学者数＋もりやアヤメ祭り・守谷（人） 経済課					
基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
213,969.00	203,806.00	155,731.00	220,000.00	230,000.00	235,000.00
向上指針	上がると良い	（状況）昨年度より、48,075人減少しています。 （原因）平成30年度の集客数のうち、工場見学者はほぼ同数となっていますが、商工まつり においてイベント来場者が、台風接近に伴い例年より約4万人減少したことが要因です。			
対前年度	低下				
目標達成度	低				
次年度課題	課題とする				

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値（H26）	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度	目標値（R03）
0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

3 施策に係るコスト（単位：千円）

	H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
	決 算	決 算	決 算	予 算	見 込
事業費合計	7,167	7,151	7,811	10,297	12,297
人件費	19,053	17,466	15,978	0	0
トータルコスト	26,220	24,617	23,789	10,297	12,297

4 基本事業の状況

基本事業名称	成果指標の動向					事業費				
						H28年度	H29年度	H30年度	R01年度	R02年度
01 特色あるイベントの開催	低下					5,499	5,199	6,199	6,199	8,199
02 積極的な地域資源の創出と情報提供	低下	向上				1,668	1,952	1,612	4,098	4,098

5 施策全体の取組状況と課題

当該年度の全庁決定の方向性（前年度の全庁政策会議での決定事項）

イベントの開催などを市広報紙・市HP・SNSや地域情報誌等を活用した情報発信を行い、賑わいの創出を図る。 観光協会が主体となり実施している「守谷野鳥のみち」の集客を図るため、鉄道会社との連携強化及び案内標識や水路等の整備を進める。 守谷生まれの食品ロゴマークを周知・活用し、協力店との連携を進めることで、地域資源の発掘や守谷産品の啓発、周知を図る。	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

前年度の取組内容、成果及び次年度以降に向けた課題

商工まつり、MOCOフェスタ等の情報について、広報紙、HP、SNSや地域情報誌等により情報を発信しました。「守谷野鳥のみち」の新木道は、市内中学校、地域企業、鉄道会社等の協力を得て完成し、鉄道会社にて車両中吊り広告やウォーキングイベントのコースとする等、「守谷鳥のみち」の情報発信を行いました。守谷生まれの食品については、登録店舗等がロゴマーク入りのぼり旗、ポスター掲示により守谷産品の啓発、周知を図りました。市の貴重なイベント、地域資源を発信し、多くの方に市の魅力を知っていただくことが賑わい創出の要となるため、引き続き、様々な手段で情報を発信していく必要があります。	推進状況	順調
	次年度への課題	課題なし
	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加

次年度の方向性（当該年度の全庁政策会議での決定事項）

集客力のある「きらめき守谷夢彩都」，「MOCOフェスタ」開催の支援やイベント情報を広報紙・HP・SNSや地域情報誌等を活用し，情報発信を行い賑わいの創出を図ります。 地域観光資源の更なる認知度アップを図るため，守谷市観光協会と連携し市内外に情報発信していきます。また，地産地消の促進を図るため，守谷生まれの食品を取り扱っている登録事業者の案内マップを作成・配布するとともに，登録事業者の増加を目指します。	成果方向性	向上
	コスト方向性	増加